

新刊紹介

改 訂 わが国におけるコールドストリップ設備仕様と 工場レイアウト

日本鉄鋼協会共同研究会
鋼板部会コールドストリップ分科会
B5判 334頁 定価 会 員 6,500円 (送料別)
非会員 8,500円 (送料別)

昭和56年に特別報告書 No. 32「わが国におけるコールドストリップ設備仕様と工場レイアウト」を出版いたしました。この度その改訂版を発行いたしました。

冷延部門においては、歩留向上、省エネルギー、労働生産向上など、コストダウンはもとよりのこと、品質向上、製造工期短縮を狙つての連続化・連結化を伴つた新しい設備が導入されております。各社において建設が決定されている最新の設備までを含め編集されております。

座右の書として、多数の方にご利用いただきますようご案内いたします。

目次

I. 設備仕様

1. 酸洗設備

1.1 酸洗設備

1.2 廃酸処理設備

2. 冷間圧延設備

2.1 タンデムミル

2.2 レバースミル

3. 清浄設備

4. 焼鈍設備

4.1 シングルスタックタイトコイル焼鈍炉

4.2 マルチプルスタックタイトコイル焼鈍炉

4.3 オープンコイル焼鈍炉・UAD

4.4 連続焼鈍

5. 調質圧延設備

6. 精整設備

6.1 リコイリングライン

6.2 スリッター

6.3 コイル準備機

6.4 剪断ライン

6.5 レベラー

6.6 テンションレベラー

7. ロールショップ

7.1 ロールグラインダー

7.2 ショットプラスター

7.3 放電ダル加工装置

7.4 レーザーダル加工装置

8. 休廃止設備

II. 工場レイアウト

申込方法 次のいずれの方法でご送金願います。

・現金書留 郵便振替 (東京 7-139 番)

・銀行振込 (第一勧業銀行東京中央支店 (普) No. 1167361)

問い合わせ先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3F

日本鉄鋼協会庶務課 水野 電話 (03) 279-6021 (代)

書 評

イオン励起のスペクトロスコーピーと その応用

日本分光学会 測定法シリーズ 14

合志陽一・前田浩五郎・佐藤公隆編

本書は、固体表面に種々のエネルギーをもつイオンビームを衝突させて得られる二次イオン、電子、光子などを測定し、固体の局所・表面近傍の化学組成や構造を知るいくつかのスペクトロスコーピーの原理とその応用をまとめた解説書である。

まず、1章では、入射イオンと試料原子の相互作用とスパッタリング現象の物理的・化学的全体像が示され、次いで、2章以降で、イオン散乱スペクトロスコーピー (ISS)、イオン衝撃光放射分析 (SCANIR)、二次イオ

ン質量分析 (SIMS)、イオン励起X線分析 (PIXE)、ラザフォード後方散乱スペクトロスコーピー (RBS)、ビームフォイルスペクトロスコーピー (BFS) について、それぞれ、測定原理、装置、解析例が詳しく述べられている。すでに表面分析法としてよく知られている SIMS や、材料解析法として位置づけするにはやや無理な感じのする BFS を除けば、いずれも、これから適用の展開が期待される新しい解析技術で、このような成書の形での解説書が待たれていたものであり、また、各章の著者はそれぞれの分野での第一人者が担当され、高度な内容が平易に説明されている。大学、国公立研究所、企業の表面研究者にとつて、電子励起、光励起と対比してイオン励起スペクトロスコーピーの位置づけをしっかりと認識する上で一読をおすすめしたい。

(大坪孝至)

A5判 216ページ 定価 3400円

1987年4月 学会出版センター発行